



3階東病棟

部署の特徴

3階東病棟は、主に慢性期・急性期の循環器内科、腎臓内科の患者様が入院されています。また呼吸器内科、消化器内科の患者様も入院されます。また、透析センターを管轄しています。

【循環器内科】

循環器内科では心臓カテーテル検査・治療を受けた方が入院しています。治療は主に経皮的冠動脈形成術(PCI)・アブレーション・ペースメーカー挿入等です。循環器内科の患者様は、24時間心電図モニターをつけている方がほとんどで、疾患の知識だけでなく循環動態の観察力、心電図の波形の知識も求められます。また、心不全で入院される方も多くいます。心不全のアセスメントや退院後に向けた生活指導や、多職種と連携した退院支援を行います。

【腎臓内科】

腎臓内科では血液透析、シャント造設、血液透析導入の治療が行われています。腎臓内科の患者様が、診断から血液透析を導入するまで、どのような経緯で至るのが詳しく分かります。また、透析センターでの業務も行うため、透析中の管理に携わります。

心臓や腎臓の疾患を持つ患者様は、退院後も継続して疾患の管理を要します。患者様は飲水制限や食事制限など、生活の中で様々な制限を強いられる状況となるため、退院後を見据えた支援が必要になります。

勉強しておくの良いこと

- ・基礎看護技術
- ・心電図波形
- ・循環器内科、腎臓内科の疾患・解剖生理・主な症状・よく使われる薬剤
- ・不整脈の種類・症状・対処法
- ・社会人としてのマナー・常識
- ・報告・連絡・相談
- ・強いメンタル

よく使う参考書・教科書

- ・本当に大切なことが1冊で分かる循環器
- ・かんテキ(循環器)
- ・病気がみえる
- ・とにかく使えるモニター心電図(ポケットサイズなのでおすすめです)
- ・治療薬マニュアル
- ・今日の治療薬

